Hottest PR!

大阪大学で日々生み出される研究成果。このうち、2024年7月から 12月末までに公開され、反響(WEB閲覧数や新聞報道等)が大きかった プレスリリース記事をご紹介します。

ResOU ページビュー TOP5

新聞等メディア掲載 TOP5

₫極的勧奨再開も効果薄?

伸び悩む HPV ワクチン接種率

このままではWHO目標値の半分以下に…

...... 34,735 PV

2 浄土真宗の戒めが 「ひのえうま」の男女比の歪みを抑えた

歴史学・人口学の仮説を統計的に裏付け

..... 11,961 PV

SGLT2阻害薬による

腎保護作用の新メカニズムを解明

オートファジー障害を生じる多くの腎疾患への効果に期待

4,430 PV

中性子、陽子それぞれ3個ずつは 原子核として不安定と実験で証明

自然界の強い力を理解する重要なヒントが得られる

..... 3,540 PV

全身性自己免疫疾患の発症機構を解明

T細胞によるセルフとネオセルフとの識別能が

原因であることを発見

..... 2.428 PV

富士通と産学組織が9者で共創し、 世界初の偽情報対策プラットフォームの構築を開始

報道メディア:朝日新聞ほか16件

2 被災地から始まる復興支援と教育活動 大阪大学福島拠点を福島県大熊町に開設

報道メディア:共同通信ほか14件

3 数万量子ビットの量子コンピュータでも、現行コンピュータを超える速度で実用アルゴリズムを実行する方法を確立エラー訂正に基づく独自計算アーキテクチャの計算規模を大幅に拡大報道メディア: NHKほか12件

有機太陽電池の性能向上に成功! 有機半導体の励起子束縛エネルギー低減に向けた新指針

報道メディア:日刊工業新聞ほか8件

「受精卵のゲノムから将来を予測するサービス」 に対する技術的・倫理的問題点を提言

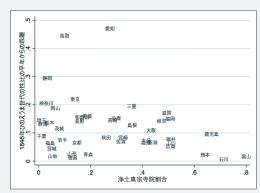
報道メディア:時事通信ほか7件



浄土真宗の戒めが 「ひのえうま」の男女比の歪みを抑えた

歴史学・人口学の仮説を統計的に裏付け

大阪大学大学院国際公共政策研究科の石瀬寛和准教授は、その年生まれの女子を避ける迷信「ひのえうま」伝承について、浄土真宗の影響が強い地域では1846年と1906年の「ひのえうま」世代の男女比の歪みが小さいことを統計的に解明しました。「浄土真宗は嬰児殺を戒めた」という歴史学・人口学の仮説を裏付けた研究成果です。





[ResOU Web] http://osku.jp/ NL92_HOTPR 発表直後から SNS を中心に大きな注目を集めました。2026年は60年ぶりの「ひのえうま」。出生数の減少など、人口にどのような影響があるのか注目されています。

報道メディア:大学ジャーナルオンライン(ResOUページビュー数:11,961PV)



時代の先を行く知見がいっぱい。 大阪大学からプレスリリースした研究成果は「ResOU」でご覧いただけます。

https://resou.osaka-u.ac.jp/ja/research →

